

(第1号様式)

教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成26年12月3日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏名		性 別	<input checked="" type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性
	住所	岐阜県 笠松市 <input checked="" type="radio"/> 町・村 (郡名は記入しない。)		
	年齢	<input type="radio"/> ① 20歳代 <input type="radio"/> ② 30歳代 <input type="radio"/> ③ 40歳代 <input type="radio"/> ⑤ 50歳代 <input checked="" type="radio"/> ⑥ 60歳代		
	情報の種類	<input type="radio"/> ① 意見 <input type="radio"/> ② 要望 <input checked="" type="radio"/> ③ 情報提供 <input type="radio"/> ④ 質問 <input type="radio"/> ⑤ その他		
	回答の希望	<input type="radio"/> ① 教育委員会の回答を希望 <input checked="" type="radio"/> ② 教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。) 笠松小学校「道徳教育公表会」と笠松町「道徳のまちづくり」			
<p>10月の笠松中学校「心を育てる教育計画訪問」での道徳授業公開に続き、12月3日には笠松小学校で「道徳教育公表会」が開催された。</p> <p>授業公開に先立ち民生児童委員と児童(縦割り集団)とでの特別教室の清掃活動が公開され、地域の方々と児童とが触れ合いながら掃除を行った。</p> <p>道徳の授業は、全学年全学級で2時間にわたって公開された。低学年は身体表現を交えながら、中学年ではペープサート(紙人形劇)を活用しながら、そして高学年は資料を読み取りながら主人公の行為とその時の気持ちを理解しようと活発な意見交流が、多くの学級でなされていた。終末の段階では教師自らも体験を語り、児童の実践意欲を高める工夫もあった。長年、道徳教育に取り組んできた中で得た授業形態であろう。</p> <p>笠松町は、50年近くにわたり笠松小・中学校の学校教育を中心に道徳教育を積み上げてきた町である。平成19年12月26日には全国的にも数少ない「笠松町道徳のまちづくり条例」が制定された。町挙げての「道徳のまちづくり」の取り組み(12月1日からは笠松町あいさつ運動が行われている)が、町民の道徳性を更に高め、やがて笠松町の道徳的風土になっていくことであろう。</p>				